

CATV(有線テレビ)の概要

CATV特集③

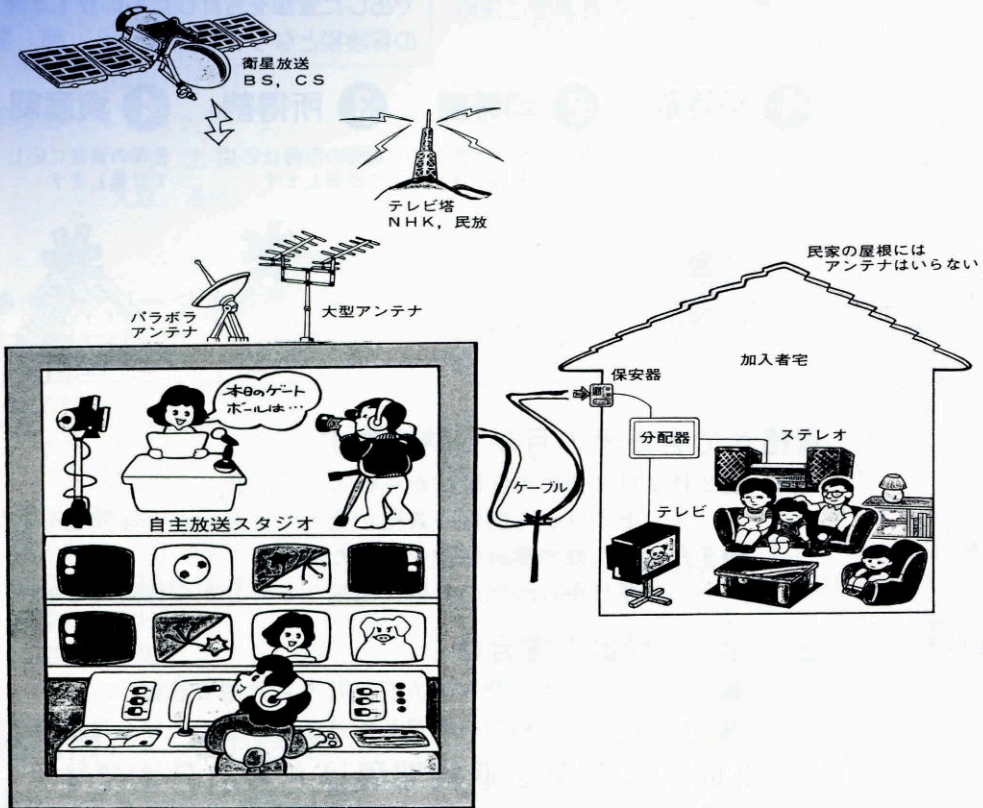
CATVの概要については、前回までにお知らせしたとおり多様な活用があることがわかっていただけたと思います。
今回は、実際に導入した場合、どのような仕組みで各家庭に映像が届くのかを簡単に紹介します。

ケーブルテレビ局から家庭まで

ケーブルテレビ局から家庭までは、同軸ケーブルは、電力会社やN.T.Tの電柱にかけて、町内に張りめぐらします。

この同軸ケーブルには、家庭に電気信号を伝えるために必要な部品・機器を取りつけます。その部品・機器とは

- ①「増幅器」：電気信号はある程度の距離(約5百メートル)を伝わると減衰します。それを元に戻すものです。
- ②「分配器」：幹線から支線に分配する機器
- ③「引込端子」：加入家庭に引き込むための機器等があります。



【家庭では】

「ケーブルテレビを見るために特別なテレビが必要だ」と思っている人がいるかもしれませんが、それは誤解です。いま使っているテレビ受像機は、そのまま使えます。

同軸ケーブルの家庭への引き込みは、電柱にかけた伝送路網の一番近い引込分配器(引込端子)から引込線を引いて「保安器」につなぎます。保安器とは、伝送路網に雷が落ちたりして高圧電流が流れた場合、家庭のテレビ受像機などに影響を与えないようにするための一種のヒ

ューズのような安全装置です。保安器から家庭の中に入り、必要な機器につなぎます。映像音声のサービスの場合は、「ホームコンバーター(チューナーみたいなもの)」を経由してテレビやステレオにつなぎます。

ホームコンバーターの役割は、簡単にいうと60チャンネルまでとれるチューナーです。ケーブルテレビでは多チャンネルで放送するため、それだけの幅の電波を受信し、家庭用のテレビで視聴できるようにすることが、ホームコンバーターの大きな役割です。

農村活性化事業検討委員会メンバー

町では、湯免開発、CATV調査・研究に向け検討委員会が発足しました。委員は次のとおりです。

議長	直一 夫	特別委員長	三原 古	好田 屋	英賢 輝	直一 夫
農工商	協治 男	特別委員	古木 馬	村場 野	誠治 貞	操治 男
漁業	森 林	事務局長	上 中	山 野	山 智	昭 子
農家	林 組	参事	杉 杉	山 山	山 智	子 子
農家	家(生改)	会代表	深 伊	田 藤	文 節	子 子
農家	家(林業)	代代表	池 岡	信 田	宏 照	行 子
漁家	家(漁協)	代代表	徳 谷	村 野	村 圭	孝 子
識見者	自治会	代表	松 村	田 田	田 圭	真 二
	嘱託	代表	繁 朝	澤 枝	澤 直	裕 彦
	農区	代表	朝 河	村 村	村 直	英 夫
	農婦	代表				
	青年	代表				
総務課	課長	補佐				
産業課	課長	補佐				